

令和元年6月13日

日本溶接協会規格
WES 8201「手溶接技能者の資格認証基準」、
WES 8221「ステンレス鋼溶接技能者の資格認証基準」、
WES 8241「半自動溶接技能者の資格認証基準」に対する
パブリックコメント募集の結果について

(一社) 日本溶接協会
溶接技能者認証委員会

拝啓 ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、(一社)日本溶接協会では、この度、標記**WES**案に対して、Webサイト上で平成31年3月26日から平成31年4月25日まで広く皆様方のご意見を募集いたしました。

意見をお寄せいただきました皆様に厚くお礼を申し上げます。

今回寄せられたご意見及びそれらに対する考え方並びにその対応について、溶接技能者認証委員会での審議の結果、別添のとおり取りまとめましたのでご高覧のほどお願い申し上げます。

1. 意見募集の結果： 意見提出数 1件
2. 対応結果： 別添のとおり

敬具

問合せ先：

(一社) 日本溶接協会 規格委員会 事務局

- ・ FAX の場合 FAX 番号：03 (5823) 5244
- ・ 郵送の場合 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20
- ・ 電子メールの場合 e-mail：kikaku@jwes.or.jp

なお、電話によるお問い合わせには対応しかねますのであらかじめご了承ください。

日本溶接協会規格 WES 8201:2019「手溶接技能者の資格認証基準」,WES 8221: 2019「ステンレス鋼溶接技能者の資格認証基準」,WES 8241:2019「半自動溶接技能者の資格認証基準」に寄せられた意見に対する対応

(注：ご意見及び理由並びにご意見に対する考え方・対応内容は、その主旨、概要を取りまとめて示しています)

整理番号	対応条項	提出されたご意見	対応方針	理由
1	WES 8201, 8221, 8241 本文 14 溶接条件	試験材料と形状が類似した鋼材の持ち込みによる、練習や溶接条件の確認は禁止となっておりますが、規格内に根拠となる項目がありませんので規定して頂きたい。 【訂正案】： WES8201, 8221, 8241 の溶接条件の項目に追加 「試験材料と形状が類似した鋼材の持込みは禁止する。」	規格改正案は 変更なし。	各 WES の箇条 14 溶接条件は、対応する各 JIS の 箇条 12 溶接条件に付加する事項を規定しています。ご要望を頂いた溶接条件確認用の材料の持ち込みに関する件は、試験の運用上の取り決めですので、実務窓口(各地区検定委員会や各指定機関)から書面や口頭でご案内しております。したがって、原案のままとさせて頂きたいと存じます。ただし、一層幅広く周知できる方法も継続的に検討してまいります。なお、検定試験において、試験中に練習を行うことはできません。